

かげやま呉服店(旧第三国立銀行松江支店)

[登録日]平成 29 年 2 月 3 日

末次本町 6 番地

正面外観



鬼瓦には、第三国立銀行であったことを示す「三」のマークが入っています。

- ◆ 建築年代：明治 37 年
- ◆ 構造：土蔵造 木造 2 階建
- 概要

かげやま呉服店(旧第三国立銀行松江支店)は、明治 37 年に第三国立銀行松江支店として建築されました。

設計者は「旧三笠ホテル(長野県)」や「シャトーカミヤ(茨城県)」の設計に携わるなど、明治から大正にかけて全国的に活躍した岡田時太郎氏です。

外観は、建物正面 1 階の開口部以外は当時の状態を良好に残しており、正面の屋根に見える鬼瓦には、第三銀行であったことを示す「三」のマークが入っています。また、和瓦を寄棟風にのせ、足元は来待石を使用するなど重厚感のある外観になっています。

内部は、現在 1 階と 2 階の間に天井が張られていますが、当初はホールとして吹き抜けとなっていました。本市の銀行建築としては最も古いものであり、白い漆喰壁や来待石製の基壇、「三」のマークが付く鬼瓦など往時の様子が窺える外観が良好に残っており、明治期からの地域の歴史を語る上で貴重な建物です。



正面玄関(東側より)

土蔵風で重厚感を感じさせるつくりです。

位置図

